



玉川大学

グループディスカッション対策講座

就職活動に「情報力」  
**ブンナビ!** bunnabi.jp  
文化放送就職ナビ  
× 読売新聞

BUNKAHOSO  
Career  Partners



- ① <講義> グループディスカッションの概要
- ② <実践> 1回目 (20分) ・FB (10分)
- ③ <実践> 2回目 (20分) ・FB (10分)

## <講義>グループディスカッションの概要



学生4～8名で  
与えられたテーマについて議論し  
決められた時間内に結論を出す

- ☑ 選考の初期段階で実施することが多く、足切りの要素が強い
- ☑ 短時間で他者との関わり方、協調性など仕事への取り組み方を見ることができる

# 企業は何を評価しているのか



氏名	リーダーシップ	発言数	発言内容	好感度	その他

項目	1	2	3	4	5
リーダーシップ	非常に受身的な態度で、リーダーシップが取れていない	やや受身的な態度であった	部分的にリーダーシップを取っている	リーダーシップをとってディスカッションを進めている	非常に強いリーダーシップで、メンバーを良い方向にリードしていた
発言数	ほとんど発言することがなかった	たまに発言することがあったが、積極的とはいえない	話しに応じて発言をしていた	積極的に発言し、参画意識が高かった	非常に積極的で、メンバーをリードしていた
発言内容	的外れな発言が多くディスカッションの遂行を妨げていた	やや的外れな発言で、ディスカッションのポイントがずれていた	ポイントをついた発言ができていた	ポイントをついた適切な発言をし、表現力も豊かだった	常に適切な発言をし、他のメンバーに示唆を与えていた
好感度	他人を遠ざけようとする傾向が見られる	容易に他人を近づけない。話に乗ってこない	近づきやすく他人から好かれそうである	多くの友人をひきつけられるように見られる	非常にオープンマインドで他人を強くひきつける



## ① 抽象的なテーマ

例) 「人生でもっとも大切なこととは」、「地球最後の日に何をするか」

## ② ビジネス的思考力が求められるテーマ

例) 「私立大学の収益を増やすには」、「これから売れる新しい商品を考えよ」

## ③ 時事問題・社会問題

例) 「テクノロジーの進化により大きく変化する業界は?」、「カジノを導入することに賛成か否か」

## ④ その他

例) 資料分析型、ディベート型、フェルミ推定型 等



- ① 自己紹介（名前をメモ）
  - ② 役割分担（主に司会・書記・タイムキーパー・発表者）
  - ③ 大まかな時間配分の確認
  - ④ 発想を広げるための意見交換 **<拡散>**
  - ⑤ 論点を絞り込むための意見交換 **<集約>**
  - ⑥ チームとしての結論
- 【発表】**※1分指定が多い。

# 役割一覧



## 進行（司会）

先頭に立ち進行を進めていく役割  
初めて出会った人たちをまとめ上げると同時に、人の意見を引き出せる力も重要。

## 書記

議論されている内容を聞き取り、記録していく  
話の流れや過程を要約し、議題の方向性を見失わないようにするために重要。

## タイムキーパー

時間内に終わらせるために、残り時間を伝えたり、  
議論が白熱していても全体の時間配分を意識することが重要。

## 発表

グループの議論内容を、なぜそのような結論に至ったのか  
経緯を含め分かりやすく伝えることが重要。

+

★自分なりの役割を担う

例) 意見が出ない時に発言する、  
発言量の少ない人に話を振る、これまでの議論の確認をする 等



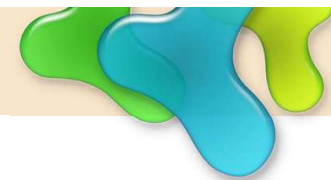
- ① 本番だと思って取り組む！
- ② 積極的に関わる！
- ③ 失敗を恐れずトライする！



テーマ

企業にとって必要なのは  
「主力商品」か「新商品か」  
制限時間 20分

- ※ 最後に1分で発表してもらいます。
- ※ 質問は受け付けません。まずは自分たちで考えてやってみましょう！



# グループで出した結論とその理由

1グループ 1分



# 講師からのフィードバック

(10分)



# 実践 2 回目の個人目標

を各自設定しよう！

(1 分間)



テーマ

意思決定をするうえで  
必要な要素を2つ挙げよ  
制限時間 20分

- ※ 最後に1分で発表してもらいます。
- ※ 質問は受け付けません。まずは自分たちで考えてやってみましょう！



# グループで出した結論とその理由

1グループ 1分



# 講師からのフィードバック

(10分)